

動輪の軌跡とNゲージ鉄道模型展

～筑後周辺に存在した 23 路線をたどる～



筑後軌道・日田豆田駅、蒸気機関車と車掌 (原田一氏提供)

筑後周辺には多くの路線があった!

明治時代には、初代九州鉄道(現:九州旅客鉄道株:JR九州)、大正時代には、二代九州鉄道(西日本鉄道株)が敷設され、その周辺では朝倉軌道中央軌道、両筑軌道、筑後軌道、三瀬軌道、大川鉄道、柳川軌道、佐賀馬鉄と川上軌道、肥筑軌道、三井電気軌道、南筑軌道と黒木軌道、東肥軌道三池鉄道、大牟田電気軌道、国鉄佐賀線、国鉄矢部線、国鉄甘木線が時代とともに統合・合併・吸収、さらには廃止・廃線となっていきました。

そうした貴重な写真(約300点)や資料をご覧ください。

また、今回はは市教育委員会、日田市日隈公民館、個人所蔵の写真「筑後軌道」や三井電気軌道、大川鉄道の Coppell (当時の写真)なども展示します。



西武大川線:4号機(芝浦機関車)/近藤氏提供



5号機(黒崎機関車)/大正14年/522号機(黒崎機関車)



548番目の丸が福岡港をわたる:本間氏提供



山内橋を渡る南筑軌道(佐々木氏提供)

2023年
会期:7月29日(土) ~ 8月20日(日) ※休館日
7/31(月) 8/7(月)
8/14(日)
時間:10:00 ~ 17:00 ※最終日は15:00
会場:九州芸文館 大交流室 他
入場料:大人300円 小学生150円

※中学生以上は大人料金。未就学児童は無料。
※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けている方及びその介助者は無料



ミニ蒸気機関車は1回200円
ミニ電車1回100円
(大人でも乗れます。)

ミニ電車体験乗車! / 鉄道物語2023 期間中毎日運転
※8/11、12(2日間限定)はミニ蒸気機関車で運行



主催:九州芸文館(ちくこのJR施設の理事兼副)
協力:特定非営利活動法人大川(大川線)、特定非営利活動法人みなくる
SAGA 理事本間隆吉氏、ダンボール造り:九州ダンボール(株)
Nゲージ:片山孝博氏、橋本英樹氏、野村日出雄氏、
栗林健生氏、ミニバス・電車:小澤光二氏
ワークショップものづくり体験:栗林健生氏、古岡信秀氏、
1/87スケール軌道9mm規格展示:橋本英樹氏
写真・資料提供:うきは市教育委員会、日田市立博物館、
日田市日隈公民館、八女市図書館、宮内庁博物館、
国立近代美術館、竹下正昭氏、吉野博氏、佐々木正十郎氏、
原田一氏、九州鉄道記念館長宇都宮博隆氏、
福岡県立総合文化センター館長
後援:福岡県、福岡県教育委員会、筑後市、筑後商工会議所
(一社)筑後市観光協会、九州旅客鉄道株式会社

お問い合わせ:九州芸文館(筑後広域公園芸術文化交流施設)
〒833-0015 福岡県筑後市大字津島1131 ☎0942-52-6435
URL: <http://www.kyushu-geibun.jp> Facebook

【JR】九州新幹線「筑後船小屋駅」下車 徒歩1分(博多駅から約25分)
鹿児島本線「筑後船小屋駅」下車 徒歩1分(博多駅から快速約50分)
50番(久留米-高良台-別大塚-船小屋)「筑後船小屋駅」徒歩1分
九州自動車道「八女IC」より約10分、「みやま新川IC」より約15分
103号(2時間まで無料/以降1時間毎100円)